

市制123周年記念  
 特別展

奇想天外



記念講演会

「判じ絵あれこれ  
 ～江戸の庶民と知恵くらべ～」

4月25日(土) 13:30～15:00

講師：岩崎均史さん  
 (静岡市東海道広重美術館館長)

場所：1階 講座室

連続講座

「なるきへの招待」

1. あめ  
 4月12日(日) 13:30～15:00

2. め  
 5月31日(日) 13:30～15:00

講師：廣瀬毅(当館副館長)

場所：1階 講座室

「判じ絵入門寺子屋ツアー」

5月5日(火・祝)・23日(土)  
 10:30～、14:15～(各1時間程度)

講師：当館職員

場所：4階 特別展示室



江戸時代からの挑戦状

判じ絵!

なぜなぜ絵解き



子育て世代  
 大歓迎!

三重県では  
 毎月第3日曜日は  
 「家庭の日」

ベビーカー DAY

4月19日(日)、5月17日(日)  
 9:30～12:00

この時間は泣いたり  
 おしゃべりしても大丈夫。  
 幼児や赤ちゃんと展覧会を  
 ご覧になりませんか。



4月11日(土)～6月7日(日)

開館時間：9:30～17:00(入場は16:30まで)

休館日：月曜日(祝休日の場合は翌平日)

観覧料：一般1,000円、高・大生800円、中学生以下無料

会場：そらんぼ四日市(四日市市立博物館)4階 特別展示室

主催：四日市市立博物館  
 後援：中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞中部支社、  
 伊勢新聞社、(株)シー・ティー・ワイCTY-FM、  
 三重エフエム放送、三重テレビ放送、NHK津放送局  
 監修：岩崎均史(静岡市東海道広重美術館館長)  
 協力：株式会社青幻舎プロモーション

①歌川重宣「勝手道具はんじもの 下」嘉永4年 大判錦絵  
 ②一猛斎芳虎「新板はんじ物 虫」嘉永2年頃 大判錦絵  
 ③歌川重宣「勝手道具はんじもの 上」嘉永4年 大判錦絵  
 ④歌川重宣「いろは四十八字 はんじもの」嘉永2年頃 大判錦絵  
 ⑤一英斎芳熊「見立十二支」安政5年 大判錦絵  
 ⑥一宝斎国盛「鳥のはんじもの」弘化4年頃 大判錦絵  
 すべて部分

答えは  
 会場で!



四日市市立博物館・プラネタリウム  
 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号  
 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704

そらんぼ四日市 検索

# なぜなぜ絵解き 判じ絵！

江戸時代からの挑戦状



歌川重宣「勝手道具はんじも」下 嘉永4年 大判錦絵

「判じ絵」は江戸時代に大人から子どもまで広く流行した、絵から答えを導き出す「目で見るなぜなぜ」です。お題は江戸の名所や日本各地の地名、道具や食べ物、動植物の名前、人気役者や力士、果ては子ども遊びや人々の欲望など多岐にわたります。絵師たちが趣向を凝らして描いた遊び心あふれる判じ絵は、当時の人々を楽しませ、また大いに悩ませたことでしょう。中には当時のやりものをお題にした判じ絵もあり、現代の私たちに馴染みがないものもありますが、そこに江戸時代の人々の常識を垣間見ることが出来ます。また一方で、今と変わらない知識もあり、答えがわかると「なるほど」という問題も多くあります。江戸のなぜなぜに挑戦して、昔から今に続く文化を感じていただければ幸いです。

本展覧会では、判じ絵を多く所蔵する蛇足庵コレクションより、江戸時代の作品を中心に約120点を展示し、加えて判じ絵にちなんだ館蔵品もご覧いただけます。

さあ、当時の人々と知恵くらべをしながら、江戸時代のユーモアと感性が詰まった判じ絵を読み解いてみませんか。

## 展覧会行事 全て当日受付

### 記念講演会

#### 「判じ絵あれこれ

～江戸の庶民と知恵くらべ～

4月25日(土) 13:30～15:00

判じ絵の解き方や歴史、種類など魅力や楽しみ方についてお話しします。

講師：岩崎均史さん

(静岡市東海道広重美術館館長)

場所：1階 講座室 参加費：無料

定員：50人(先着順)

### 連続講座「なるきへの招待」

1. あゆめ 4月12日(日) 13:30～15:00

2. なつめ 5月31日(日) 13:30～15:00

江戸時代の人々の意識を、判じ絵や狂歌、黄表紙などを通して探ります。講座後、希望者を展覧会会場をご案内します。(展覧会会場へは、当日の観覧券が必要です。)

講師：廣瀬毅(当館副館長)

場所：1階 講座室 参加費：無料

定員：50人(先着順)

### 「判じ絵入門寺子屋ツアー」

5月5日(火・祝)・23日(土)

10:30～、14:15～ (各1時間程度)

判じ絵の解き方をレクチャーします。

講師：当館職員

場所：4階 特別展示室

参加費：無料

(当日の観覧券が必要です。)

会場内で皆さんからのオリジナル判じ絵の募集を行います。

おっ!!という作品は展覧会期間中展示します。奮ってご参加ください!

観覧料	一般	高大生	中学生以下
	1,000円	800円	無料

団体(有料観覧者20人以上)は2割引・障害者は5割引  
ミュージアムマイスターカードの提示で2割引

チケットの半券で、近鉄百貨店四日市店9階・10階レストラン街(一部除く)、都ホテル四日市、ふれあいモールアサヒアケラ、酒楽庵(茶室)での割引やドリンクサービス等があります。

## 常設展

「時空街道」は、原寸大の建物の中を歩き、原始・古代から江戸時代までの四日市のあゆみを感じることができる常設展です。

ツアーが新しくなりました!

### 時空街道 ツアー ex (参加無料) 当日受付

5月4日(月・祝)・24日(日)  
いずれも13:15～(2時間程度)

プラネタリウムを含めた「そらぼ四日市」のコンセプトを博物館ボランティアがご案内します。

集合場所：3階時空街道(入口)



### 白壁

「大昔の四日市 一弥生時代と古墳時代」  
3月17日(火)～5月6日(水・休)

小学校6年生の学習にあわせて、市内出土の土器や埴輪を展示します。



### 館蔵品展 I 「新収蔵品展」

5月16日(土)～6月7日(日)

昨年度購入した資料や寄贈を受けた資料の一部を展示します。



### 「四日市空襲と戦時下の暮らし」

6月16日(火)～9月6日(日)

昭和20年6月18日、最初の四日市空襲がありました。あれから75年。小中学生の平和学習にあわせて、四日市空襲や戦時中の暮らしのようすを紹介しします。



## 子ども博物館教室

### ジュニア学芸員養成教室

博物館や学芸員の仕事に興味をもつ子どもたちを対象にした教室です。

#### 第1回「学芸員入門」事前申込制

5月10日(日) 10:00～12:00

#### 第2回「四日市空襲を語り継ぐ」当日受付

6月21日(日) 10:00～12:00

対象 第1回：小学4年生～中学生

第2回：小・中学生、一般

場所：1階 講座室 参加費：無料

定員 第1回：20人

第2回：50人(先着順)

### ワークショップ 事前申込制

子どもたちが展覧会や博物館に興味をもてるよう、展示と関連した工作をおこないます。

#### 第1回「はにわをつくろう」

4月26日(日) 10:00～12:00

#### 第2回「七夕飾り」

7月5日(日) 10:00～12:00

対象：小学1年生～4年生

場所：1階 講座室

参加費：200円

定員：20人



### 親子のプチわーくしよっぷ 事前申込制

親子でふれあひながら、アートな作品を作ります。

#### 第1回「自然素材でアート」

6月7日(日) 10:00～11:30

対象：幼児～小学1年生と保護者

場所：1階 講座室

参加費：200円

定員：20組(1組3人以内)



## 大人向け教室

### 館長講座 当日受付

当館館長による講座。面白くて魅力ある日本美術に迫ります。

#### 第1回「『風景画』の流れ」

4月11日(土) 13:30～15:00

#### 第2回「川合玉堂～日本の風景画論～」

5月9日(土) 13:30～15:00

#### 第3回「上村松園

～生きる姿勢を絵筆に托して～」

6月20日(土) 13:30～15:00

場所：1階講座室

参加費：300円

定員：50人(先着順)



## この時期の催し物

### 大人の社会科 事前申込制

博物館に興味をもつ大人を対象にしたワークショップ。

#### 第1回「大人の勾玉」

4月18日(土) 10:00～12:00

#### 第2回「バックヤードツアー」

5月16日(土) 10:00～12:00

場所：1階講座室

参加費：200円

定員：20人



## イベント

市制123周年記念事業

### いちにの散策よっかいち 事前申込制

まちなかで小さな発見! 散歩のようなフィールドワーク。

#### 保々の歴史訪問

6月6日(土) 13:30～17:00頃

場所：博物館集合(バス乗車)

参加費：実費 定員：20人



## 丹羽文雄記念室行事

### 原作輪読会「厭がらせの年齢」 当日受付

丹羽文雄の作品世界を知るため、「厭がらせの年齢」を輪読しその後記念室を案内します。

4月19日(日) 10:00～12:00

場所：1階 講座室

参加費：無料 定員：50人(先着順)



### 事前申込制行事の申込方法

開催日の10日前(必着)までにハガキがファクス、Eメールで、行事名・名前(ふりがな)・住所・電話番号・ファクス番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。また、手話通訳等を必要とする方はお書き添えください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

- ハガキ：〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館「(行事名)」係 ●ファクス：059-355-2704
- Eメール：hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp ※件名は「(行事名)申込」としてください。

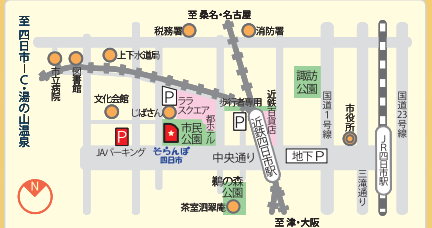
※都合により行事・日時等が変更・中止される場合があります。

## 四日市市立博物館・プラネタリウム

### 交通のご案内

近鉄四日市駅・あすなろ四日市駅から西へ徒歩3分  
JR四日市駅から西へ徒歩20分  
近鉄四日市バス停から徒歩3分 文化会館前バス停から徒歩2分  
博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

Jパーキングをご利用の方には、2時間までの無料駐車券をお渡しします。お帰りの際に総合受付にてJパーキングの駐車券をお示しください。



次回展覧会のご案内

プラネタリウムのご案内(日時により番組が異なります)

特別展 戦後75年 無言館展 ～戦没画学生からのメッセージ～  
7月18日(土)～9月6日(日)

「HAYABUSA 2-REBORN-」  
「かいけつゾロリ～ZZ(ダブルゼット)のひみつ～」

3月10日(火)～6月7日(日)  
＜ゴールデンウィーク等は幼児番組を、毎週土曜の夜は夜間特別番組を放映＞